

平 成 25 年

秋田県人口移動理由実態調査報告書

(平成24年10月～平成25年9月)

秋 田 県

は じ め に

この報告書は、平成24年10月から平成25年9月までの1年間に、秋田県内への転入や秋田県外への転出及び県内での移動により市町村に届け出た転入者及び転出者の御協力を得て、その移動理由を調査しとりまとめたものです。

人口に関する統計は、近年の少子・高齢化の状況や地域特性等を把握するうえで最も基本的な指標であり、人口移動に関する基礎資料であるこの報告書が、秋田県の人口動態等を収録した冊子「秋田県の人口」とともに、広く各分野で御活用いただければ幸いです。

平成26年3月

秋田県企画振興部長

山 田 芳 浩

目 次

I	調査の概要	1
	秋田県人口移動理由実態調査票 様式	3
II	調査結果の概要	4
1.	転入・転出区分別移動理由割合	4
	(1) 県外転入	
	(2) 県外転出	
	(3) 県内移動	
2.	年齢階級別移動理由割合	7
	(1) 県外転入	7
	(2) 県外転出	8
	(3) 県内移動	9
3.	男女別移動理由割合	10
	(1) 県外転入	10
	(2) 県外転出	11
	(3) 県内移動	12
	(4) 移動理由割合の年間比較	13
4.	秋田県出身者の移動理由割合	14
	(1) 転入・転出区分別移動理由割合	14
	(2) 男女別移動理由割合	15
	(3) 年齢階級別移動理由割合	17
5.	「仕事の関係」で移動した者の就業状態（転勤を除く）	19
	(1) 県外転入	
	(2) 県外転出	
	(3) 県内移動	

【調査集計表】

表1-1	転出入区分・年齢階級別回答者数	24
表2-1	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者のみ)	25
表2-2	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者＝男)	26
表2-3	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者＝女)	27
表3-1	秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転入)	28
表3-2	秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転出)	29
表4-1	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県外転入)	30
表4-2	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県外転出)	31
表4-3	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県内移動)	32

I 調査の概要

1. 調査目的

県民の県内・県外への移動の理由について、その実態を把握し、行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象

県内市町村へ住民基本台帳法に基づき届け出た転入者と転出者を対象とする。

3. 調査事項

(1) 転出入区分

①県外からの転入（以下、「県外転入」という。）

②県外への転出（以下、「県外転出」という。）

③県内市町村間での移動（以下、「県内移動」という。）

※県内移動では、転入者のみを対象として調査を実施・集計した。

(2) 性別及び年齢

(3) 移動の主たる原因者（以下、「移動原因者」という。）が秋田県出身か否か

※移動原因者：P3掲載の調査票において、質問2の①欄に記載された者

(4) 移動原因者の主な移動理由

(5) 仕事の関係で移動する者については、移動前後の事業の種類

4. 調査及び集計

県が各市町村へP3の調査票による調査を依頼し、市町村において転入または転出の届出を行う者から任意で調査票に記入してもらい、その調査票を回収し集計した。

5. 調査期間

平成24年10月から平成25年9月までの1年間

6. 調査票回収率

「4」により集計した回答者数を、別途「秋田県年齢別人口流動調査」により集計した実移動者数で除してこの調査の回収率を算出した。

区 分	調査期間中の 実移動者数(a)	調査票から集計 した回答者数(b)	回 収 率 ($\{b/a\} \times 100$)
県 外 転 入	13,797	3,988	28.9%
県 外 転 出	18,040	5,449	30.2%
県 内 移 動	10,623	4,321	40.7%
合 計	42,460	13,758	32.4%

7. 調査票の集計方法について

家族など2人以上の複数人で移動した場合、調査票には移動者全員の性別、年齢を記入することとしているが、移動理由については移動原因者のみの理由を選択し回答することとしている。このため、移動原因者と一緒に移動した家族等の理由については、調査票に記載された移動原因者と同じ理由で移動したとして集計した。

【集計事例】

父、母、子の親子3人家族が父の転勤により移動し、調査票には「移動原因者」が父で「移動理由」は「転勤」と回答した場合

→ 移動理由は「転勤」で、「3人」が移動したと集計（母と子の移動理由も「転勤」として集計）

8. 移動理由の区分

移動理由は次のように分類し、調査及び集計を行った。

なお、本報告書中において移動理由の順位付けを行う際は、「その他」を除いて順位を付している。

区 分	摘 要
仕事上の理由	
転 勤	
転業・転職	現在の職業、職場を変えて就職する場合。
就 職	無職の者（学生、生徒を含む）が新たに就職する場合。
家 業 後 継	
学業上の理由	
進学・転校	
卒 業	ただし、卒業して就職する場合は「就職」に区分。
家 庭 事 情	
結婚・離婚	
親 と 同 居	
子・孫と同居	
住 宅 事 情	自宅の新築・購入、賃貸住宅等への入居の場合。
そ の 他	施設入所、病気療養等の場合。 なお、「養子縁組」はここに含めて集計している。

9. 利用上の注意

本文に掲載している割合は、本報告書巻末の「調査集計表」掲載数値を用いて算出し小数点第2位を四捨五入しているため、本文表中各項目の数字の合計が総数と一致しない場合がある。

秋田県人口移動理由実態調査票

秋田県企画振興部調査統計課

【転入・転出される方へ】 調査票への記入をお願いします。

- ・この調査票は、秋田県が転入または転出される方を対象として、その移動理由を調査するためのものです。
- ・この調査票に記載された事項は、本調査以外の目的で使用されることはありません。
- ・調査票は、移動する世帯ごとに1枚作成し、それぞれの回答欄に記入又は該当する番号に「○」をして下さい。

1. 転入・転出区分について、該当する区分の番号を一つだけ○で囲み、その右側に都道府県名または市町村名を記入して下さい。

※秋田県内の他市町村へ転出される方は調査の対象外となりますので、この調査票への記入は不要です。

転入	1 秋田県外の都道府県から転入	都道府県名	
	2 秋田県内の他市町村から転入	市町村名	
転出	3 秋田県外の都道府県へ転出	都道府県名	

2. 今回一緒に移動される方全員について、「性別」欄の該当する番号を○で囲み、満年齢を記入して下さい。

※2人以上で移動される場合は、今回の移動の原因となる方を「①」欄に記入して下さい。

①	性別	年齢	②	性別	年齢	③	性別	年齢	④	性別	年齢	⑤	性別	年齢	⑥	性別	年齢	⑦	性別	年齢	⑧	性別	年齢
1 男			1 男			1 男			1 男			1 男			1 男			1 男			1 男		
2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳	

3. 今回の移動の原因となる人(上記2の質問で「①」の欄に記載された方)の出身県は秋田県ですか。

該当する方を○で囲んで下さい。

はい(05)	いいえ(99)
--------	---------

4. 移動の原因となる人について、移動の主な理由を一つだけ選び、該当する番号を○で囲んで下さい。

移動の主な理由	
◆仕事関係の理由	
・転勤	01
・転業、転職	02
・新たに就職(これまで学生か無職)	03
・家業を継ぐ	04
◆仕事関係以外の理由	
・進学転校	05
・卒業(卒業後就職した場合は「03」)	06
・結婚、離婚	07
・養子縁組	08
・親と同居	09
・子や孫と同居	10
・自宅の新築、購入	11
・貸付住宅などへ入居	12
・その他()	13

「01」から「04」までのいずれかに○をされた方は、右記5の質問にも回答して下さい。

5. 左記4の質問で、仕事関係の理由で移動された方は、移動前後における勤務先などの事業の種類をそれぞれ一つずつ選んで、該当する番号を○で囲んで下さい。

事業の種類	移動前	移動後
・製造業	01	01
・建設業	02	02
・卸売・小売業、飲食店	03	03
・サービス業 (学校、病院、美容院、クリーニング等)	04	04
・金融、保険業	05	05
・運輸、通信業(JR、郵便局を含む)	06	06
・電気、ガス、熱供給、水道業	07	07
・公務	08	08
・不動産業	09	09
・農業	10	10
・林業、狩猟業	11	11
・漁業、水産養殖業	12	12
・鉱業(土砂採取業を含む)	13	13
・学生、生徒	14	14
・無職	15	15

御協力ありがとうございました。

※市町村記入欄

市町村名		コード			
------	--	-----	--	--	--

平成 年 月 受付

Ⅱ 調査結果の概要

1. 転入・転出区分別移動理由割合

調査対象者を転入・転出区分で3つに分類し、それぞれの回答者についてその移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 県外転入

調査期間中の県外転入者総数は 13,797人で、このうち 3,988人(28.9%)から回答を得た。

県外転入の移動理由で最も多いのは「家族と同居」で 23.4%、次いで「転勤」22.5%、「転業・転職」15.4%などとなっている。

県外転入者のうち、「仕事の関係」(「転勤」「転業・転職」「就職」「家業後継」の合計)で移動した者の割合は 48.1%となっている。

平成21年から25年までの移動理由割合の推移をみると、24年に4年ぶりに50%を超えた「仕事の関係」の割合が、前年から3.9ポイント低下して40%台となった。その一方で、「家族と同居」は前年から 1.6ポイント上昇している。

(2) 県外転出

調査期間中の県外転出者総数は 18,040人で、このうち 5,449人(30.2%)から回答を得た。

県外転出の移動理由で最も多いのは「就職」で 32.0%、次いで「転勤」22.0%、「進学・卒業等」14.6%などとなっている。

県外転出者のうち、「仕事の関係」で移動した者は 64.8%で、県外転出者の6割以上が仕事関係の理由で移動している。

平成21年から25年までの移動理由割合の推移をみると、平成25年は「仕事の関係」が前年を 0.7ポイント上回り3年連続で上昇した。また、「結婚・離婚」が前年から 1.0ポイント上昇してこの5年間では最も高い割合となった。その一方で、「進学・卒業等」の割合は前年を 0.1ポイント下回りこの5年間では最も低い割合となった。

(3) 県内移動

調査期間中の県内移動者総数は 10,623人で、このうち 4,321人(40.7%)から回答を得た。

県内移動の移動理由で最も多いのは「転勤」で 25.6%、次いで「結婚・離婚」23.2%、「家族と同居」15.9%などとなっている。

県内移動者のうち、「仕事の関係」で移動した者は 35.5%で、県外の転出入に比べ低い割合となっている一方で、仕事以外の「結婚・離婚」、「家族と同居」、「住宅事情」の合計は 53.3%で過半数となっている。

平成21年から25年までの移動理由割合の推移をみると、平成25年は「仕事の関係」及び「住宅事情」が前年を上回っていて、特に「仕事の関係」は3年連続で前年を上回っている。一方で「進学・卒業等」は前年を0.8ポイント下回り、この5年間で最も低い割合となっている。

表1 転入・転出区分別移動理由割合

単位：％

区 分	総 数	移 動 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒 業 等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	そ の 他
		転 勤	転 業 ・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
県外 転入	100.0 (3,988人)	22.5	15.4	7.8	2.4	5.6	7.8	23.4	4.4	10.7
県外 転出	100.0 (5,449人)	22.0	10.6	32.0	0.2	14.6	7.0	5.3	2.8	5.4
県内 移動	100.0 (4,321人)	25.6	5.7	3.6	0.6	1.7	23.2	15.9	14.2	9.5

※「総数」欄下段に記載の（）内数値は本調査の回答者数である。

図1 転入・転出区分別移動理由割合

□県外転入 □県外転出 ■県内移動

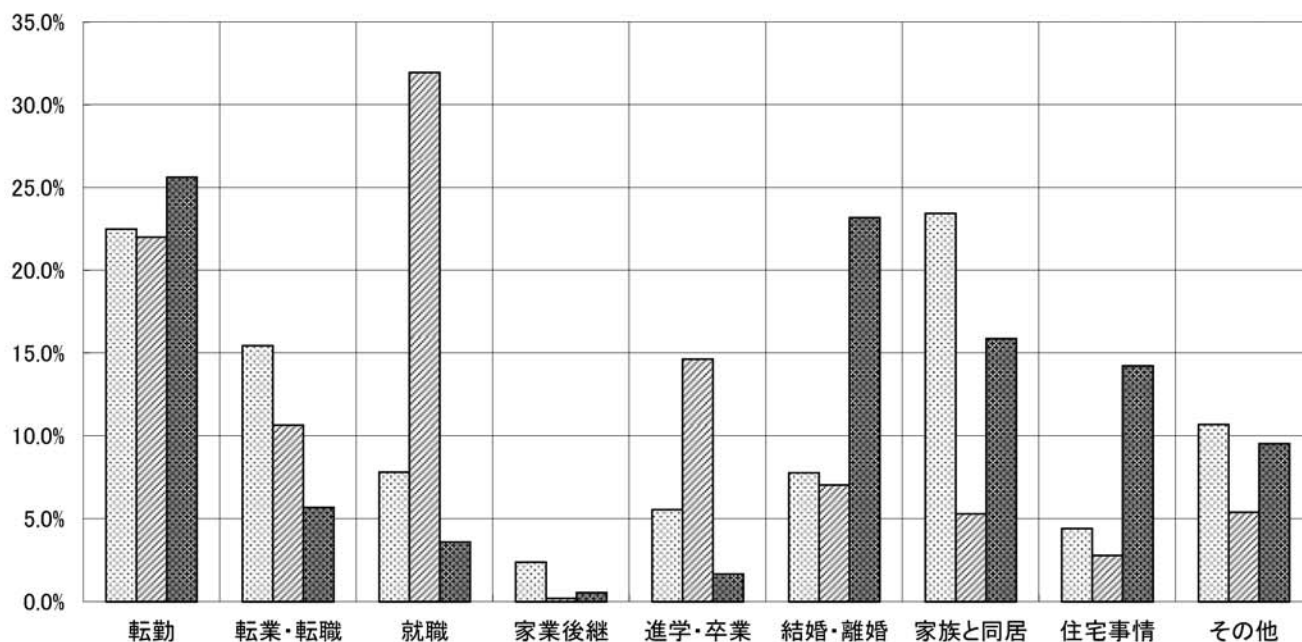
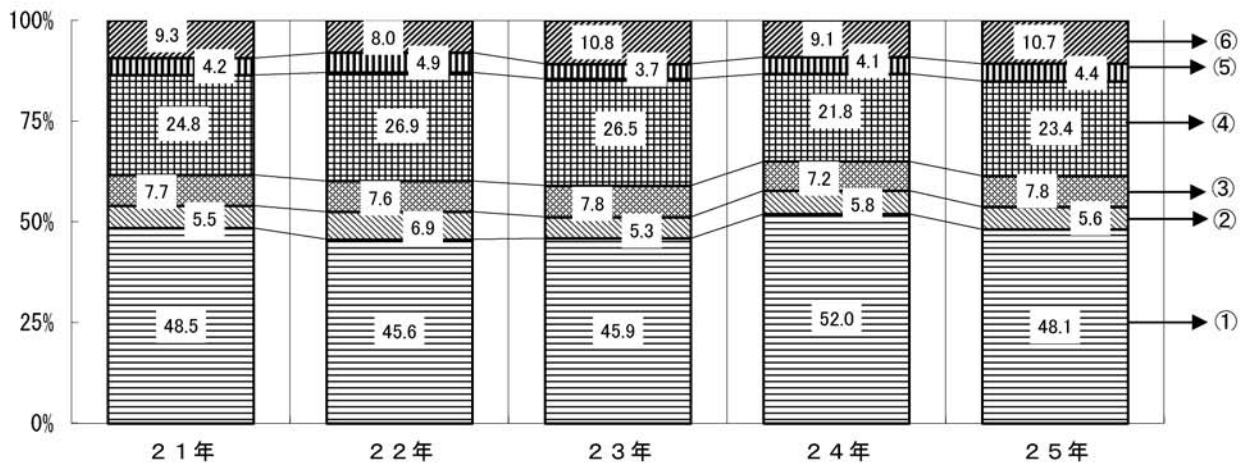


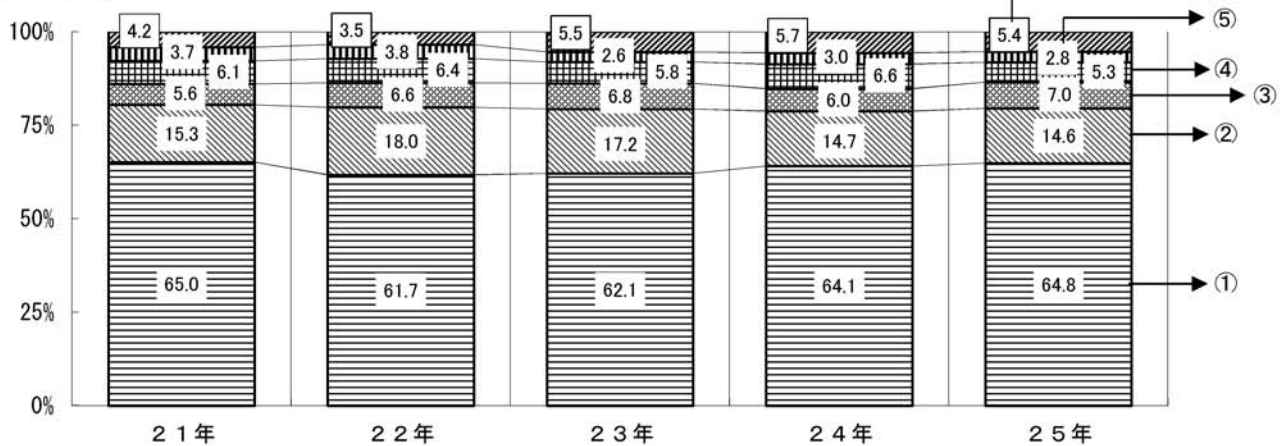
図2 直近5年間の転入・転出区分別移動理由割合の推移

①仕事の関係 ②進学・卒業 ③結婚・離婚 ④家族と同居 ⑤住宅事情 ⑥その他

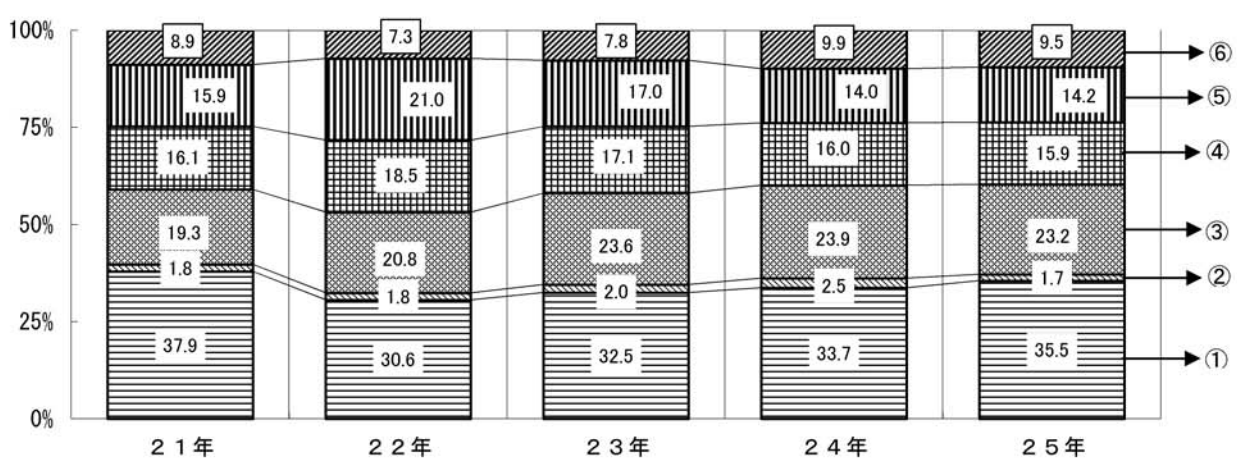
(県外転入)



(県外転出)



(県内移動)



2. 年齢階級別移動理由割合

調査対象者を転入・転出区分ごとに8つの年齢階級に分類し、それぞれの回答者について移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 県外転入

回答のあった県外転入者(3,988人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、30～39歳が20.6%と最も多く、次いで20～24歳が20.5%、25～29歳が17.8%などとなっている。

次に、回答者数割合の多かった上記3つの年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、30～39歳では「転勤」が33.3%と最も多く、次いで「家族と同居」が21.2%の順となっている。また20～24歳では「就職」が23.7%で最も多く、次いで「家族と同居」が22.3%の順、そして25～29歳では「家族と同居」が27.2%で最も多く、次いで「転業・転職」が22.7%の順などとなっている。

これら以外の年齢階級について移動理由割合をみると、15～19歳では「進学・卒業等」が48.3%で最も多くなっている。また、40～49歳及び50～59歳では「転勤」が最も多くなっていて、特に40～49歳ではその割合が43.3%と全ての年齢階級の中で最も高くなっている。

表2-1 年齢階級別移動理由割合（県外転入）

単位：％

年齢階級	年齢階級別割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	11.3	32.7	7.8	0.4	1.8	2.4	15.1	24.1	4.7	10.9
15～19歳	6.1	1.7	16.9	8.7	0.0	48.3	1.7	15.7	0.0	7.0
20～24歳	20.5	11.3	18.9	23.7	2.0	9.9	4.4	22.3	0.7	6.9
25～29歳	17.8	21.5	22.7	6.9	2.8	0.8	11.1	27.2	1.4	5.5
30～39歳	20.6	33.3	16.1	3.9	3.3	0.2	10.1	21.2	3.5	8.3
40～49歳	8.6	43.3	11.6	1.2	1.5	1.5	7.3	21.8	2.9	9.0
50～59歳	6.4	28.1	12.9	1.2	2.0	0.0	3.5	26.6	8.6	17.2
60歳以上	8.6	2.0	5.2	1.5	4.1	0.0	1.7	27.7	22.7	35.0
年齢不詳	0.2	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0

(2) 県外転出

回答のあった県外転出者(5,449人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が 28.5%と最も多く、次いで15～19歳が 19.7%、30～39歳が 14.2%などとなっている。

次に、回答者数割合の多かった上記3つの年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「就職」が 63.3%と最も多く、次いで「進学・卒業等」が 11.9%の順となっている。また15～19歳では「進学・卒業等」が 51.7%で最も多く、次いで「就職」が 42.2%の順となっていて、この上位2つの理由の合計は 90%を超えている。そして、30～39歳では「転勤」が 45.2%で最も多く、次いで「転業・転職」が 17.3%の順となっている。

これら以外の年齢階級について移動理由割合をみると、25～29歳、40～49歳及び50～59歳の各年齢階級で「転勤」が最も多くなっている。

表 2-2 年齢階級別移動理由割合（県外転出）

単位：％

年齢階級	年齢階級別割合	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒業等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	その他
		転 勤	転 業 ・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
0～14歳	7.8	47.8	6.6	2.8	0.2	4.5	12.3	9.0	3.5	13.2
15～19歳	19.7	1.4	1.2	42.2	0.1	51.7	1.1	0.9	0.3	1.1
20～24歳	28.5	6.6	8.7	63.3	0.2	11.9	3.3	1.2	1.5	3.2
25～29歳	12.8	27.1	21.3	22.1	0.1	2.6	15.9	2.7	1.4	6.7
30～39歳	14.2	45.2	17.3	9.6	0.3	0.9	13.6	4.5	2.7	5.9
40～49歳	7.0	52.1	13.8	9.9	0.3	2.6	8.6	4.2	3.6	4.9
50～59歳	4.2	47.8	17.0	5.7	0.4	1.3	4.8	8.7	7.4	7.0
60歳以上	5.3	8.3	8.0	1.7	0.3	0.3	2.4	45.8	16.3	16.7
年齢不詳	0.4	28.6	23.8	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5

(3) 県内移動

回答のあった県内移動者(4,321人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、30～39歳が 25.3%と最も多く、次いで25～29歳が 17.9%、0～14歳が 13.4%などとなっている。

次に、回答者数割合の多かった上記3つの年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、30～39歳では「転勤」が 30.6%と最も多く、次いで「結婚・離婚」が 29.5%の順となっている。また25～29歳では「結婚・離婚」が 36.6%で最も多く、次いで「転勤」が 24.3%の順となっている。また、0～14歳では「転勤」が 27.9%で最も多く、次いで「家族と同居」が 21.2%の順となっている。

県内移動では、県外転入や県外転出では上位に入らなかった「結婚・離婚」の割合が各年齢階級で高くなっている。特に15～29歳までの各階級で1位を占めているほか、30～39歳でも「転勤」に次いで高い割合となっている。

表 2－3 年齢階級別移動理由割合（県内移動）

単位：％

年齢階級	年齢階級別割合	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒業等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	その他
		転 勤	転 業 ・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
0～14歳	13.4	27.9	2.1	0.7	0.2	2.8	19.1	21.2	17.9	8.3
15～19歳	4.0	9.7	8.6	11.4	0.6	14.3	17.1	16.0	10.9	11.4
20～24歳	12.8	19.1	6.9	18.0	0.2	4.0	24.9	14.0	9.3	3.8
25～29歳	17.9	24.3	8.9	2.5	0.4	0.3	36.6	11.9	11.1	4.0
30～39歳	25.3	30.6	5.1	0.9	0.5	0.1	29.5	15.9	13.3	4.1
40～49歳	10.7	37.8	5.6	0.9	0.9	1.3	17.5	15.3	12.7	8.0
50～59歳	6.3	41.5	6.3	0.0	1.5	0.0	11.0	10.7	14.0	15.1
60歳以上	9.5	3.2	3.2	0.0	1.2	0.0	1.7	22.2	27.4	41.1
年齢不詳	0.1	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0

3. 男女別移動理由割合

回答者のうち移動原因者（P 1 3（3）参照）について、転入・転出区分ごとに男女別の移動理由割合をみると次のようになっている。

（1）県外転入

男の移動理由で最も多かったのは「転勤」で 26.2%、次いで「家族と同居」 21.4%、「転業・転職」 18.6%の順となっている。また、女の移動理由で最も多かったのは「家族と同居」で 28.0%、次いで「結婚・離婚」 15.3%、「転業・転職」 14.3%の順となっている。

男の移動理由では、「仕事の関係」が上位を占めているが、女では仕事以外の「家族と同居」や「結婚・離婚」が上位を占めている。なお、移動理由が「仕事の関係」である割合は、男が 57.8%で女は 33.4%となっていて、男が過半数となっているのに対して女は男より 24.4ポイント低くなっている。

また、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、男女差が最も大きいのは「転勤」で男が女より 17.5ポイント上回っている。次いで男女差が大きいのは「結婚・離婚」であるが、こちらは女が男を 13.1ポイント上回っている。

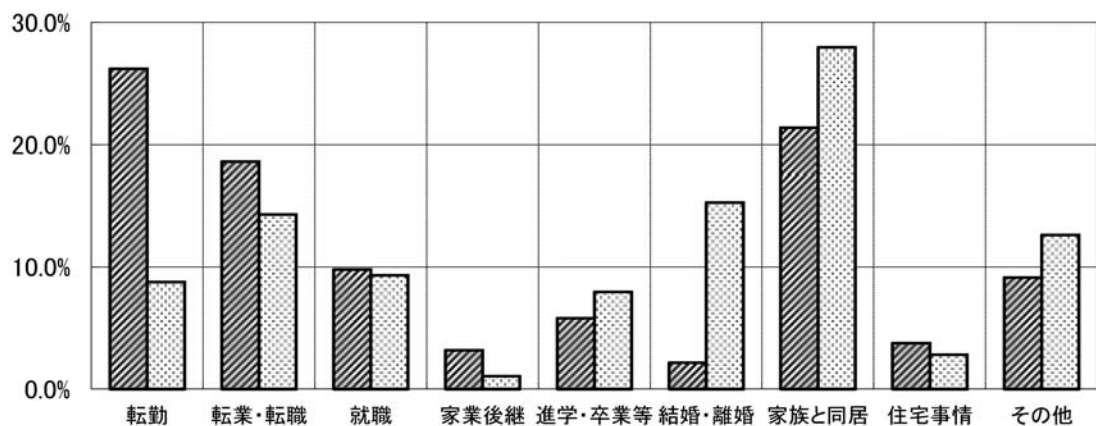
表 3－1 男女別移動理由割合（県外転入）

単位：％、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	26.2	18.6	9.8	3.2	5.8	2.2	21.4	3.7	9.1
女	100.0	8.8	14.3	9.3	1.0	8.0	15.3	28.0	2.8	12.6
男女差 (男－女)	－	17.5	4.3	0.5	2.1	△ 2.2	△ 13.1	△ 6.6	0.9	△ 3.5

図3－1 男女別移動理由割合（県外転入）

■男 □女



(2) 県外転出

男の移動理由で最も多かったのは「就職」で 36.5%、次いで「転勤」 25.4%、「進学・卒業等」 14.6%の順となっている。また、女の移動理由で最も多かったのは「就職」で 36.2%、次いで「進学・卒業等」 18.5%、「結婚・離婚」 13.5%の順となっている。

県外転出では男女ともに「就職」が最も多くなっていて、これ以降、男では仕事の関係が続いているのに対し、女は仕事以外の理由が続いている。なお、「仕事の関係」で移動した割合は男女とも県外転入を大きく上回り、男は 74.9%で女は 51.2%といずれも過半数となっている。

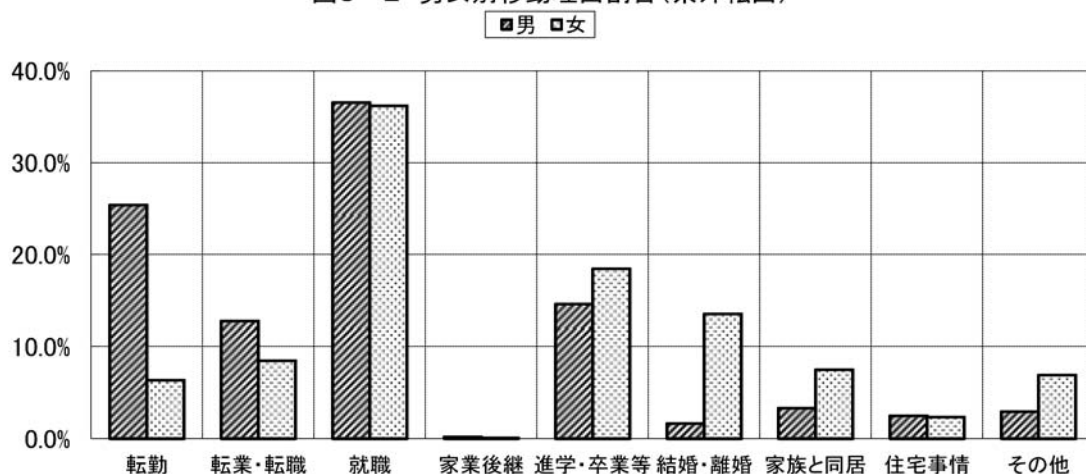
また、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、男女差が最も大きいのは「転勤」で男が女より 19.0ポイント上回っている。次いで男女差が大きいのは「結婚・離婚」で、こちらは女が男を 11.9ポイント上回っている。

表 3-2 男女別移動理由割合（県外転出）

単位：％、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	25.4	12.8	36.5	0.2	14.6	1.7	3.3	2.5	2.9
女	100.0	6.4	8.5	36.2	0.1	18.5	13.5	7.5	2.4	6.9
男女差 (男-女)	—	19.0	4.3	0.3	0.1	△ 3.8	△ 11.9	△ 4.2	0.1	△ 4.0

図3-2 男女別移動理由割合（県外転出）



(3) 県内移動

男の移動理由で最も多かったのは「転勤」で 35.8%、次いで「結婚・離婚」 14.9%、「家族と同居」 14.2%の順となっている。また、女の移動理由で最も多かったのは「結婚・離婚」で 40.7%、次いで「家族と同居」 15.5%、「転勤」 9.6%の順となっている。

男は県外転入及び県外転出に続いて仕事関係の「転勤」が最も多くなったが、これ以降は仕事以外の理由が続いており、「仕事の関係」で移動した割合は 49.1%で県外の転出入に比べ低くなっている。さらに、「結婚・離婚」の割合が 14.9%となり、県外転出入に比べ10ポイント以上の大幅な上昇となっている。

また、女は県外転出入と同様に仕事以外の割合が高い傾向にあるが、特に「結婚・離婚」は40%を超えて他の理由を大きく上回っている。このため、「仕事の関係」で移動した割合は 19.1%に止まり、県外転出入に比べて低い割合となっている。

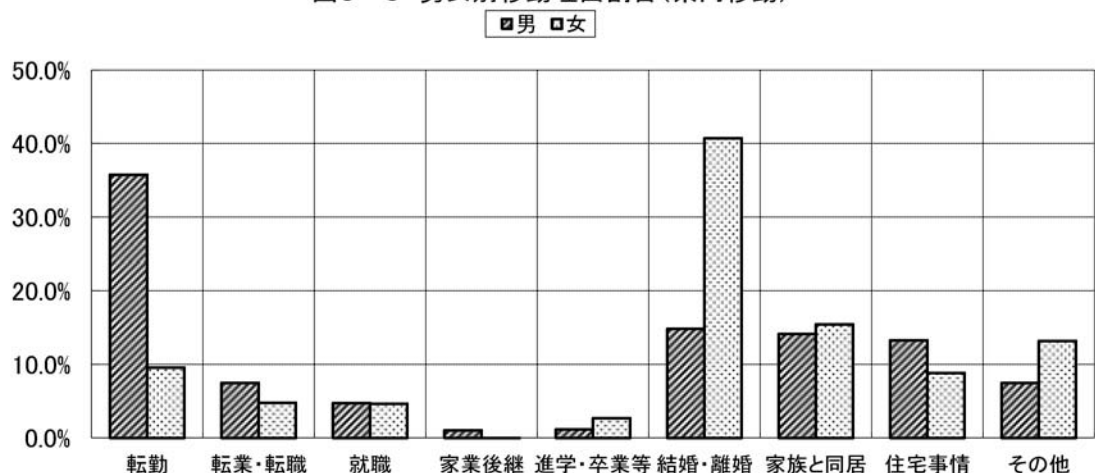
なお、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、県外転出入と同様に最も男女差が大きいのが「転勤」でこれに続くのが「結婚・離婚」となっている。しかし、いずれの理由でも20ポイント以上の開きがあり、県外転出入に比べて男女差は拡大している。

表 3-3 男女別移動理由割合（県内移動）

単位：％、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	35.8	7.5	4.8	1.0	1.2	14.9	14.2	13.3	7.5
女	100.0	9.6	4.8	4.6	0.1	2.7	40.7	15.5	8.8	13.2
男女差 (男-女)	—	26.2	2.7	0.1	1.0	△ 1.5	△ 25.9	△ 1.3	4.5	△ 5.7

図3-3 男女別移動理由割合（県内移動）



(4) 移動理由割合の年間比較

転入・転出区分別に男女の移動理由割合を前年（平成24年）と比較すると、次のようになっている。

①県外転入

前年に比べ増減が最も大きかった移動理由は、男では「転勤」で 2.6ポイントの減少、女では「転業・転職」で 1.6ポイントの減少となっている。

表3-4 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較（県外転入）

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成24年	28.8	18.6	9.9	3.6	6.5	1.9	20.7	3.8	6.5
	平成25年	26.2	18.6	9.8	3.2	5.8	2.2	21.4	3.7	9.1
	増減	△ 2.6	0.0	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.7	0.3	0.7	△ 0.1	2.6
女	平成24年	8.4	15.9	8.1	1.1	8.1	16.3	26.9	3.4	11.8
	平成25年	8.8	14.3	9.3	1.0	8.0	15.3	28.0	2.8	12.6
	増減	0.4	△ 1.6	1.2	△ 0.1	△ 0.1	△ 1.0	1.1	△ 0.6	0.8

※「増減」欄は各移動理由別割合の『(平成25年)－(平成24年)』の差

②県外転出

前年に比べ増減が最も大きかった移動理由は、男では「転勤」で 2.8ポイントの減少、女では「転業・転職」と「進学・卒業等」で、前者が 1.8ポイントの増加、後者が 1.8ポイントの減少となっている。

表3-5 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較（県外転出）

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成24年	28.2	11.6	34.4	0.2	13.9	2.0	3.9	2.7	3.0
	平成25年	25.4	12.8	36.5	0.2	14.6	1.7	3.3	2.5	2.9
	増減	△ 2.8	1.2	2.1	△ 0.0	0.7	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.2	△ 0.1
女	平成24年	6.4	6.7	36.0	0.2	20.3	12.0	9.1	2.8	6.6
	平成25年	6.4	8.5	36.2	0.1	18.5	13.5	7.5	2.4	6.9
	増減	△ 0.0	1.8	0.2	△ 0.1	△ 1.8	1.5	△ 1.6	△ 0.4	0.3

※「増減」欄は各移動理由別割合の『(平成25年)－(平成24年)』の差

③県内移動

前年に比べ増減が最も大きかった移動理由は、男では「転業・転職」で 2.3ポイントの増加、女では「結婚・離婚」で 3.1ポイントの減少となっている。

表3-6 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較（県内移動）

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成24年	34.9	5.2	5.6	0.9	3.1	13.4	14.3	14.1	8.5
	平成25年	35.8	7.5	4.8	1.0	1.2	14.9	14.2	13.3	7.5
	増減	0.9	2.3	△ 0.8	0.1	△ 1.9	1.5	△ 0.1	△ 0.8	△ 1.0
女	平成24年	9.2	3.9	4.2	0.2	2.6	43.8	14.5	7.4	14.1
	平成25年	9.6	4.8	4.6	0.1	2.7	40.7	15.5	8.8	13.2
	増減	0.4	0.9	0.4	△ 0.1	0.1	△ 3.1	1.0	1.4	△ 0.9

※「増減」欄は各移動理由別割合の『(平成25年)－(平成24年)』の差

4. 秋田県出身者の移動理由割合

移動原因者が秋田県の出身である者について、（１）転入・転出区分別、（２）男女別、（３）年齢階級別にそれぞれ移動理由割合をみると、次のようになっている。

（１）転入・転出区分別移動理由割合

①県外転入

県外転入で割合が最も多かったのは「家族と同居」で 31.9%、次いで「転業・転職」が 20.4%、「転勤」が 12.5%などとなっている。

「家族と同居」は、秋田県出身者以外の人も含めた場合でも最も多く（P5参照）、秋田県出身者のみだとその割合がさらに 8.5ポイント高くなっている。

②県外転出

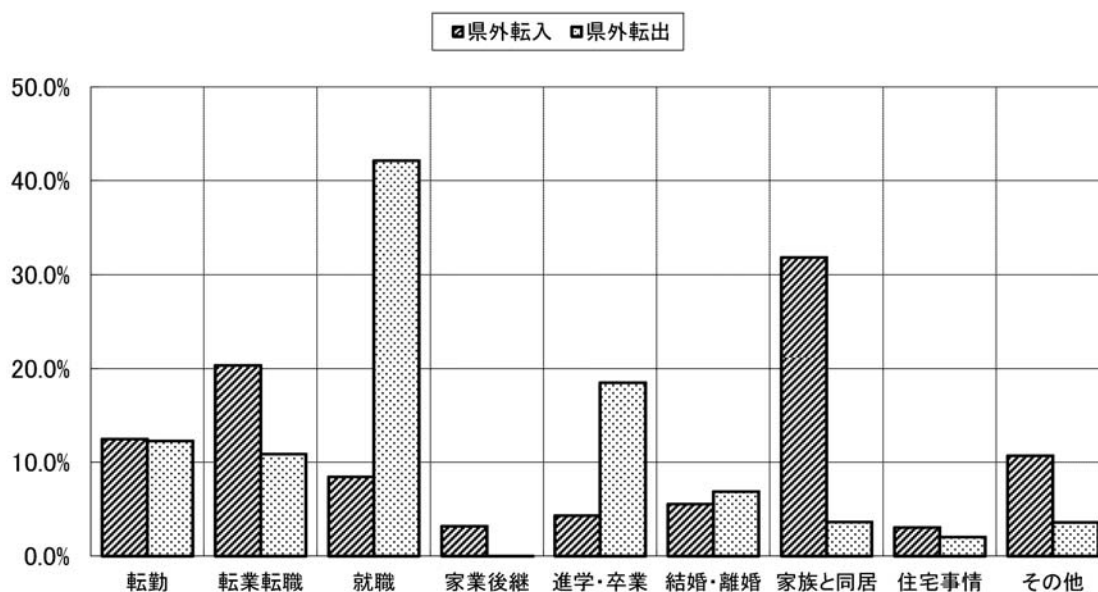
県外転出で割合が最も多かったのは「就職」で 42.2%、次いで「進学・卒業等」が 18.5%、「転勤」が 12.3%などとなっている。

「就職」は、秋田県出身者以外の人も含めた場合でも最も多く（P5参照）、秋田県出身者のみだとその割合がさらに 10.2ポイント高く40%超となっている。

表４－１ 秋田県出身者の移動理由割合

区 分	総 数	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒 業 等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	そ の 他
		転 勤	転 業・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
県外転入	100.0	12.5	20.4	8.4	3.2	4.3	5.6	31.9	3.1	10.7
県外転出	100.0	12.3	10.9	42.2	0.0	18.5	6.9	3.6	2.0	3.6

図４－１ 秋田県出身者の移動理由割合



(2) 男女別移動理由割合

① 県外転入

男で最も多かったのは「家族と同居」で 28.7%、以下「転業・転職」 22.8%、「転勤」 17.0%などとなっている。

女で最も多かったのは男と同じく「家族と同居」で 36.7%、以下「転業・転職」 16.4%、「結婚・離婚」 11.9%などとなっている。

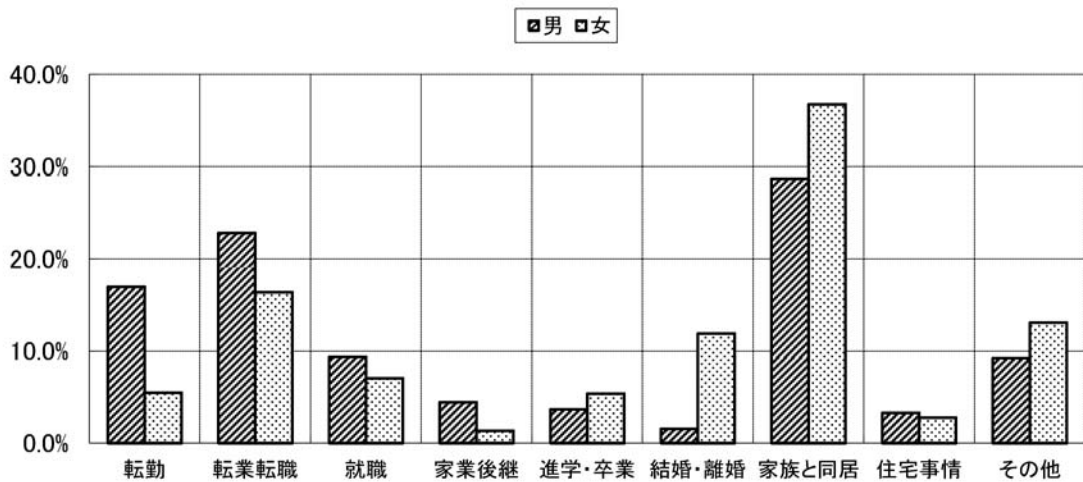
男は「仕事の関係」と回答した人の割合の合計が 53.6%と過半数となっているのに対し、女は 30.2%に止まっている。

なお、女は「家族と同居」及び「結婚・離婚」と回答した人の合計が 48.6%となっていて、半数近い人が仕事以外の理由で移動している。

表 4-2 秋田県出身者の男女別移動理由割合（県外転入）

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	17.0	22.8	9.4	4.4	3.7	1.5	28.7	3.3	9.2
女	100.0	5.5	16.4	7.0	1.3	5.4	11.9	36.7	2.7	13.1

図 4-2 秋田県出身者の男女別移動理由割合（県外転入）



②県外転出

男で最も多かったのは「就職」で 43.5%、以下「転勤」 18.1%、「進学・卒業等」 17.1%などとなっている。

女で最も多かったのは男と同じく「就職」で 40.3%、以下「進学・卒業等」 20.3%、「結婚・離婚」 13.5%などとなっている。

男女とも「就職」で県外へ転出する人の割合が最も多く、いずれも40%を超えている。また、男女とも「進学・卒業等」の割合が県外転入に比べて大きく増加していて、女では 20%を超えている。

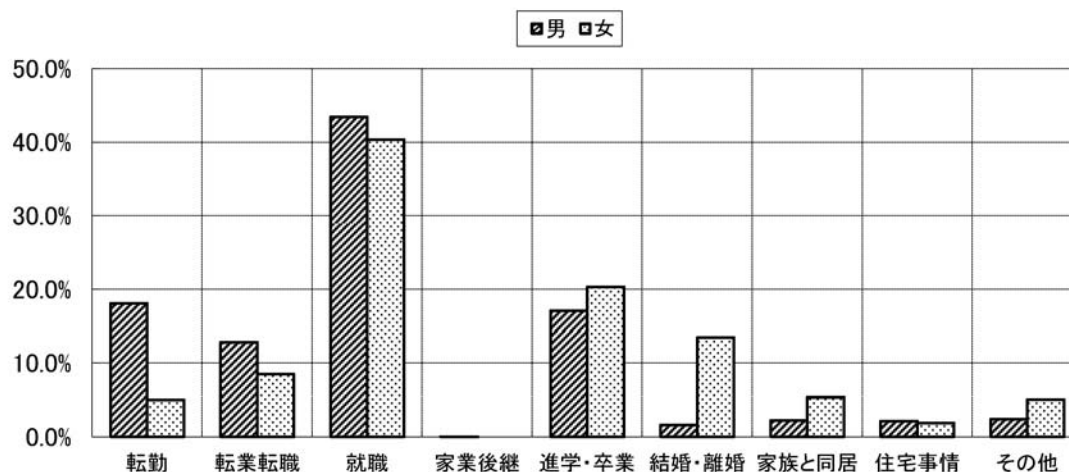
なお、「仕事の関係」で移動した人の割合は、男が 74.4%で女が 53.8%となっており、ともに県外転入を大きく上回っているが、県外転入と同様に男女間では 20ポイント以上の大きな差がある。

表 4－3 秋田県出身者の男女別移動理由割合（県外転出）

単位：％

性 別	総 数	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒 業 等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	そ の 他
		転 勤	転 業・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
男	100.0	18.1	12.8	43.5	0.0	17.1	1.6	2.2	2.1	2.4
女	100.0	5.0	8.5	40.3	0.0	20.3	13.5	5.4	1.9	5.1

図 4－3 秋田県出身者の男女別移動理由割合（県外転出）



(3) 年齢階級別移動理由割合

① 県外転入

回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が 26.9%と最も多く、次いで25～29歳が 20.5%、30～39歳が 20.2%などとなっている。

次に、回答者数割合の多かった上記3つの年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「家族と同居」が 28.4%と最も多く、次いで「転業・転職」が 22.5%の順となっている。また25～29歳でも「家族と同居」が 36.2%で最も多く、次いで「転業・転職」が 28.5%の順となっている。そして30～39歳でも「家族と同居」が 32.3%で最も多く、次いで「転勤」が 20.0%の順などとなっている。

県外転入では15～19歳以外全ての年齢階級で「家族と同居」が最も多くなっているほか、15～19歳及び20～24歳を除いた全ての階級で30%を超える割合となっている。

なお、15～19歳では「転業・転職」が 30.1%で最も多いが、「家族と同居」はこれに次いで多く 27.6%となっている。

表5－1 秋田県出身者の年齢階級別移動理由割合（県外転入）

単位：％

年齢階級	年齢階級別割合	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒業等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	その他
		転 勤	転 業 ・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
0～14歳	0.6	7.1	7.1	0.0	0.0	28.6	0.0	42.9	0.0	14.3
15～19歳	5.7	2.4	30.1	12.2	0.0	17.1	0.8	27.6	0.0	9.8
20～24歳	26.9	4.5	22.5	21.7	2.4	11.0	2.8	28.4	0.5	6.2
25～29歳	20.5	11.1	28.5	5.0	4.1	0.5	8.4	36.2	0.7	5.7
30～39歳	20.2	20.0	18.6	2.8	4.8	0.2	10.8	32.3	2.3	8.3
40～49歳	8.9	30.2	14.6	2.1	2.6	0.5	6.3	32.3	2.1	9.4
50～59歳	7.3	25.3	13.3	0.6	1.9	0.0	1.9	34.2	5.7	17.1
60歳以上	9.6	2.4	5.8	1.0	3.9	0.0	1.9	31.1	18.0	35.9
年齢不詳	0.2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0

②県外転出

回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が 35.8%と最も多く、次いで15～19歳が 25.4%、25～29歳が 13.3%などとなっている。

次に、回答者数割合の多かった上記3つの年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「就職」が 67.1%と最も多く、次いで「進学・卒業等」が 12.1%の順となっている。また15～19歳では「進学・卒業等」が 53.3%で最も多く、次いで「就職」が 44.3%の順となっていて、この上位2つの理由の合計は 97.6%にも上っている。そして、25～29歳では「就職」が 30.0%で最も多く、次いで「転業・転職」が 23.2%の順となっている。

これら以外の年齢階級について移動理由割合をみると、0～14歳及び60歳以上では「家族と同居」が最も多く、30～39歳、40～49歳及び50～59歳では「転勤」が最も多くなっている。

県外転出では、移動理由に各年齢階級別の特徴が現れていて、10代後半では進学や就職、20代では就職、30代から50代までは転勤で移動する人の割合がそれぞれ最も多くなっている。

表 5－2 秋田県出身者の年齢階級別移動理由割合（県外転出）

単位：％

年齢階級	年齢階級別割合	移 動 の 理 由								
		仕 事 の 関 係				進 学 ・ 卒 業 等	結 婚 ・ 離 婚	家 族 と 同 居	住 宅 事 情	その他
		転 勤	転 業 ・ 転 職	就 職	家 業 後 継					
0～14歳	0.4	7.1	0.0	7.1	0.0	28.6	7.1	50.0	0.0	0.0
15～19歳	25.4	0.4	0.8	44.3	0.0	53.3	0.4	0.2	0.2	0.4
20～24歳	35.8	5.0	8.2	67.1	0.0	12.1	3.2	0.4	1.6	2.4
25～29歳	13.3	16.9	23.2	30.0	0.0	2.0	19.0	0.8	1.4	6.7
30～39歳	11.4	35.2	22.1	14.3	0.0	0.9	19.1	1.6	2.1	4.8
40～49歳	5.5	43.3	19.5	14.8	0.0	1.9	11.0	2.9	1.9	4.8
50～59歳	3.4	41.1	20.9	7.0	0.0	1.6	4.7	10.9	6.2	7.8
60歳以上	4.6	6.3	6.3	2.3	0.6	0.6	2.8	52.3	14.2	14.8
年齢不詳	0.2	12.5	25.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

5. 「仕事の関係」で移動した者の就業状態（転勤を除く）

移動原因者について、「仕事の関係」で移動した者のうち、移動理由が「転勤」以外の「転業・転職」「就職」「家業後継」である者の移動前後の就業状態を転入・転出区分ごとにみると、次のようになっている。

（１）県外転入

「仕事の関係」で県外転入した者の移動前後の産業別割合をみると、移動前は第１次産業が 1.0%、第２次産業が 17.5%、第３次産業が 47.9%となっている。また、移動後は、第１次産業が 7.5%、第２次産業が 19.2%、第３次産業が 44.4%となり、第１次及び第２次産業では移動後に増加しているが、第３次産業では逆に減少している。

次に、移動前後で事業別の就業者割合をみると、最も多かったのは移動前後ともに「サービス業」で、それぞれの割合は移動前が 25.5%、移動後が 24.5%であった。

また、移動前後で事業別就業者割合が最も増えたのは「農業」で 6.3ポイントの増加、一方最も減ったのは「卸売・小売業、飲食店」で 2.8ポイントの減少であった。

なお、移動前に非就業者であった者のうち 95.1%が移動後に就業者となっている。この就業状況を産業別にみると、第３次産業が 57.4%で最も多く、以下第２次産業、第１次産業の順となっている。また、事業別にみると「サービス業」が 33.4%で最も多く、次いで「製造業」が 26.2%、「卸売・小売業、飲食店」が 10.2%などとなっている。

（２）県外転出

「仕事の関係」で県外転出した者の移動前後の産業別割合をみると、移動前は第１次産業が 0.6%、第２次産業が 7.5%、第３次産業が 14.8%となっているが、非就業者割合が 76.3%と高くなっている。また、移動後は、第１次産業が 1.0%、第２次産業が 20.9%、第３次産業が 74.6%となり、全ての産業で移動前を上回っているが、特に第３次産業では上昇幅が 59.8ポイントと大きくなっている。

次に、移動前後で事業別の就業者割合をみると、最も多かったのは移動前後ともに「サービス業」であり、移動後は40%を超える割合となっている。

また、移動前後の事業別就業者割合を比較すると、全事業で移動後に割合が増加しており、最も増加したのは「サービス業」で 33.4ポイント、次いで「卸売・小売業、飲食店」が 11.0ポイントの増加などとなっている。

なお、移動前に非就業者であった者のうち 98.9%が移動後に就業者となっている。この就業状況を産業別にみると、第３次産業が 78.0%で最も多く、以下第２次産業、第１次産業の順となっている。また、事業別にみると「サービス業」が 44.0%で最も多く、次いで「製造業」が 14.8%、「卸売・小売業、飲食店」が 14.6%などとなっている。

（３）県内移動

「仕事の関係」で県内移動した者の移動前後の産業別割合をみると、移動前は第１次産業が 1.4%、第２次産業が 11.7%、第３次産業が 45.1%となっている。また、移動後は、第１次産業が 6.6%、第２次産業が 13.1%、第３次産業が 66.4%となり、全ての産業で増加している。

次に、移動前後の事業別就業者割合をみると、最も多かったのは移動前後ともに「サービス業」で、それぞれの割合は移動前が 20.8%、移動後が 35.8%であった。

また、移動前後で事業別就業者割合が最も増えたのは「サービス業」で 15.0ポイントの増加であった。一方、就業者割合が減ったのは「卸売・小売業、飲食店」のみで 1.9ポイントの減少であった。

なお、移動前に非就業者であった者のうち 98.0%が移動後に就業者となっている。この就業状況を産業別にみると、第３次産業が 76.8%で最も多く、以下第２次産業、第１次産業の順となっている。また、事業別にみると「サービス業」が 36.4%で最も多く、次いで「公務」が 18.5%、「製造業」が 11.3%などとなっている。

表 6－1 転勤を除く「仕事の関係」で移動した者の移動前後の就業割合（県外転入）

単位：％、ポイント

区 分	総 計	就 業 状 況										非就業者 (注 1)	不詳者 (注 2)						
		業 種																	
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業											
		就業者 総 計	小 計	農 業 林 業 漁 業	小 計	鉱 業 建設業 製造業	小 計	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸 ・ 通信業	電 気・ガ ス ・ 熱供給・ 水道業			サ ー ビ ス 業 公 務					
①移動前割合	100.0	66.4	1.0	0.8	0.1	0.0	17.5	0.1	6.9	10.5	47.9	12.9	1.6	3.8	1.5	25.5	2.6	33.0	0.6
②移動後割合	100.0	71.1	7.5	7.0	0.2	0.2	19.2	0.2	6.1	13.0	44.4	10.1	1.7	2.3	1.0	24.5	4.9		28.9
増 減 (②－①)	—	4.8	6.5	6.3	0.1	0.2	1.7	0.1	▲ 0.9	2.5	▲ 3.5	▲ 2.8	0.1	▲ 1.5	▲ 0.5	▲ 1.0	2.3	—	▲ 4.8

(注 1) 「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者の割合である。

なお、移動後の「非就業者」は、「不詳者」に含めて集計している。

(注 2) 「不詳者」とは、事業の種類が無記入であった者の割合である。

また、「不詳者」の増減欄は以下のとおり算出している。

「不詳者」増減＝（移動後「不詳者」割合）－（移動前「非就業者」割合＋移動前「不詳者」割合）

表 6－2 移動前非就業者の移動後の就業割合（県外転入）

単位：％

	移 動 後 の 就 業 状 況															不詳者 (注3)		
	総 計	第 1 次 産 業					第 2 次 産 業		第 3 次 産 業					業				
		就業者 総 計	小 計				小 計	鉱 業	建設業	製造業	小 計	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業、 不動産業		運 輸		電 気・ガ ス ・ 熱供給・ 水道業	サ ー ビ ス 業 公 務
			小 計	農 業	林 業	漁 業												
移 動 後 就業割合	100.0	95.1	5.9	5.6	0.3	0.0	31.8	0.0	5.6	26.2	57.4	10.2	3.0	2.0	1.3	33.4	7.5	4.9

(注 3) 「不詳者」には、「学生」、「無職」と回答した者を含む。

表 6－3 転勤を除く「仕事の関係」で移動した者の移動前後の就業割合（県外転出）

単位：％、ポイント

区 分	総 計	就 業 状 況										非就業者 (注 1)	不詳者 (注 2)						
		業 種																	
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業											
		就業者 総 計	小 計	農 業 林 業 漁 業	小 計	鉱 業 建設業 製造業	小 計	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸 ・ 通信業	電 気・ガ ス ・ 熱供給・サ ー ビ ス 業 水道業			公 務					
①移動前割合	100.0	22.8	0.6	0.6	0.0	0.0	7.5	0.0	2.1	5.3	14.8	3.5	0.6	0.8	0.3	8.8	0.7	76.3	0.9
②移動後割合	100.0	96.5	1.0	0.8	0.1	0.2	20.9	0.1	6.0	14.8	74.6	14.5	3.3	5.7	2.3	42.2	6.5		3.5
増 減 (②－①)	－	73.7	0.4	0.2	0.1	0.2	13.5	0.1	3.9	9.4	59.8	11.0	2.7	4.9	2.0	33.4	5.8	－	▲ 73.7

(注 1) 「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者の割合である。

なお、移動後の「非就業者」は、「不詳者」に含めて集計している。

(注 2) 「不詳者」とは、事業の種類が無記入であった者の割合である。

また、「不詳者」の増減欄は以下のとおり算出している。

「不詳者」増減＝（移動後「不詳者」割合）－（移動前「非就業者」割合＋移動前「不詳者」割合）

表 6－4 移動前非就業者の移動後の就業割合（県外転出）

単位：％

	総 計	移 動 後 の 就 業 状 況															不詳者 (注3)		
		就業者 総 計	第 1 次 産 業			小 計	第 2 次 産 業			小 計	第 3 次 産 業								
			小 計	農 業	林 業		漁 業	小 計	鉱 業		建 設 業	製 造 業	卸 売 ・ 小 売 業、 飲 食 店	金 融 ・ 保 険 業、 不 動 産 業	運 輸 ・ 通 信 業	電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ サ ー ビ ス 業 水 道 業		公 務	
移 動 後 就 業 割 合	100.0	98.9	0.9	0.7	0.1	0.1	20.0	0.1	0.1	5.2	14.8	78.0	14.6	3.5	5.6	2.8	44.0	7.5	1.1

(注 3) 「不詳者」には、「学生」、「無職」と回答した者を含む。

表 6－5 転勤を除く「仕事の関係」で移動した者の移動前後の就業割合（県内移動）

単位：％、ポイント

区 分	総 計	就 業 状 況										非就業者 (注 1)	不詳者 (注 2)						
		就業者 総 計	第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業										
			小 計	農 業	林 業	漁 業	小 計	鉱 業	建設業	製造業	小 計			卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸	電 気・ガ ス ・ 熱供給・ 水道業	サ ー ビ ス 業 公 務	
①移動前割合	100.0	58.2	1.4	1.1	0.3	0.0	11.7	0.0	4.4	7.4	45.1	12.6	2.5	2.2	0.8	20.8	6.3	41.3	0.5
②移動後割合	100.0	86.1	6.6	5.7	0.8	0.0	13.1	0.0	5.5	7.7	66.4	10.7	4.9	3.3	1.4	35.8	10.4	13.9	
増 減 (②－①)	－	27.9	5.2	4.6	0.5	0.0	1.4	0.0	1.1	0.3	21.3	▲ 1.9	2.5	1.1	0.5	15.0	4.1	－	▲ 27.9

(注 1) 「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者の割合である。

なお、移動後の「非就業者」は、「不詳者」に含めて集計している。

(注 2) 「不詳者」とは、事業の種類が無記入であった者の割合である。

また、「不詳者」の増減欄は以下のとおり算出している。

「不詳者」増減＝（移動後「不詳者」割合）－（移動前「非就業者」割合＋移動前「不詳者」割合）

表 6－6 移動前非就業者の移動後の就業割合（県内移動）

単位：％

	総 計	移 動 後 の 就 業 状 況															不詳者 (注3)	
		第 1 次 産 業																
		第 2 次 産 業																
		第 3 次 産 業																
	総 計	就業者 総 計	第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業			業			公 務			
			小 計	農 業	林 業	漁 業	小 計	鉱 業	建設業	製造業	小 計	卸売・ 小売業、 飲食店	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸		電 気・ガス ・ 熱供給・ 水道業		
移 動 後 就業割合	100.0	98.0	6.6	6.6	0.0	0.0	14.6	0.0	3.3	11.3	76.8	10.6	6.0	2.6	2.6	36.4	18.5	2.0

(注 3) 「不詳者」には、「学生」、「無職」と回答した者を含む。

調 査 集 計 表

表1-1 転出入区分・年齢階級別回答者数

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
【県外転入】	3,988	897	616	311	95	159	63	310	848	87	176	426
0～5歳	298	99	26	2	6	4	0	42	71	4	15	29
6～14歳	151	48	9	0	2	7	0	26	29	4	6	20
15～19歳	242	4	41	21	0	106	11	4	38	0	0	17
20～24歳	816	92	154	193	16	30	51	36	180	2	6	56
25～29歳	710	153	161	49	20	6	0	79	188	5	10	39
30～34歳	483	147	84	19	18	1	0	53	106	0	15	40
35～39歳	337	126	48	13	9	1	0	30	64	4	14	28
40～49歳	344	149	40	4	5	4	1	25	69	6	10	31
50～59歳	256	72	33	3	5	0	0	9	60	8	22	44
60～64歳	144	3	9	2	9	0	0	2	31	9	32	47
65歳以上	199	4	9	3	5	0	0	4	10	45	46	73
年齢不詳	8	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	2
【県外転出】	5,449	1,199	580	1,742	11	772	26	383	130	159	152	295
0～5歳	238	129	21	8	1	5	0	25	13	0	8	28
6～14歳	185	73	7	4	0	14	0	27	23	2	7	28
15～19歳	1,074	15	13	453	1	551	4	12	9	1	3	12
20～24歳	1,555	102	136	985	3	168	17	52	17	2	24	49
25～29歳	700	190	149	155	1	14	4	111	19	0	10	47
30～34歳	461	197	94	48	2	3	1	69	10	3	14	20
35～39歳	313	153	40	26	0	3	0	36	21	1	7	26
40～49歳	384	200	53	38	1	10	0	33	9	7	14	19
50～59歳	230	110	39	13	1	3	0	11	4	16	17	16
60～64歳	92	14	10	4	1	1	0	6	4	17	14	21
65歳以上	196	10	13	1	0	0	0	1	1	110	33	27
年齢不詳	21	6	5	7	0	0	0	0	0	0	1	2
【県内移動】	4,321	1,108	246	156	24	67	5	1,002	581	105	615	412
0～5歳	409	119	9	3	1	6	0	80	82	1	78	30
6～14歳	172	43	3	1	0	10	0	31	38	2	26	18
15～19歳	175	17	15	20	1	24	1	30	26	2	19	20
20～24歳	551	105	38	99	1	18	4	137	76	1	51	21
25～29歳	773	188	69	19	3	2	0	283	89	3	86	31
30～34歳	706	196	41	5	3	1	0	215	105	7	104	29
35～39歳	386	138	15	5	2	0	0	107	57	5	41	16
40～49歳	463	175	26	4	4	6	0	81	69	2	59	37
50～59歳	272	113	17	0	4	0	0	30	22	7	38	41
60～64歳	96	8	8	0	1	0	0	4	14	9	29	23
65歳以上	313	5	5	0	4	0	0	3	2	66	83	145
年齢不詳	5	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1

表2-1 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者のみ)

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
【県外転入】	3,200	620	542	308	75	150	62	232	698	69	108	336
0～5歳	14	1	1	0	0	1	0	0	8	0	0	3
6～14歳	13	0	0	0	0	3	0	0	6	0	0	4
15～19歳	232	4	40	21	0	105	10	2	36	0	0	14
20～24歳	792	83	153	193	15	30	51	34	174	2	4	53
25～29歳	649	133	148	49	18	6	0	76	172	3	8	36
30～34歳	402	108	76	19	17	1	0	51	92	0	4	34
35～39歳	272	90	38	13	6	0	0	29	58	2	11	25
40～49歳	310	125	39	4	5	4	1	25	64	6	7	30
50～59歳	226	69	28	3	5	0	0	9	54	7	13	38
60～64歳	112	3	9	2	4	0	0	2	23	9	21	39
65歳以上	170	4	8	2	5	0	0	4	9	40	40	58
年齢不詳	8	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	2
【県外転出】	4,705	808	516	1,714	7	739	26	319	101	140	115	220
0～5歳	9	0	1	1	0	1	0	0	6	0	0	0
6～14歳	16	1	0	0	0	6	0	1	7	0	0	1
15～19歳	1,029	6	9	449	0	538	4	4	8	0	3	8
20～24歳	1,527	92	131	980	2	167	17	49	17	1	22	49
25～29歳	666	164	144	154	1	14	4	111	19	0	9	46
30～34歳	393	149	85	47	2	2	1	67	10	2	10	18
35～39歳	257	114	37	23	0	2	0	36	17	1	6	21
40～49歳	341	169	49	36	1	6	0	33	9	6	13	19
50～59歳	197	92	34	13	0	2	0	11	3	16	13	13
60～64歳	80	11	9	3	1	1	0	6	4	16	11	18
65歳以上	172	7	12	1	0	0	0	1	1	98	27	25
年齢不詳	18	3	5	7	0	0	0	0	0	0	1	2
【県内移動】	3,168	754	198	149	19	55	5	844	381	87	356	320
0～5歳	12	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	7
6～14歳	19	0	0	0	0	9	0	0	9	0	0	1
15～19歳	103	9	9	20	1	23	1	12	16	0	4	8
20～24歳	493	98	33	97	1	18	4	127	65	1	35	14
25～29歳	658	151	61	18	3	1	0	274	76	2	46	26
30～34歳	569	142	35	5	2	0	0	210	73	6	71	25
35～39歳	320	101	13	5	2	0	0	105	47	5	32	10
40～49歳	393	145	22	4	3	4	0	78	58	2	47	30
50～59歳	233	95	13	0	4	0	0	30	19	7	28	37
60～64歳	79	8	7	0	1	0	0	3	11	6	22	21
65歳以上	284	4	5	0	2	0	0	3	2	58	70	140
年齢不詳	5	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1

表2-2 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者＝男)

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
【県外転入】	1,950	511	363	191	62	84	29	42	384	33	73	178
0～5歳	9	1	1	0	0	0	0	0	5	0	0	2
6～14歳	8	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0	1
15～19歳	133	1	28	10	0	61	5	1	21	0	0	6
20～24歳	444	58	90	122	12	17	24	4	87	2	2	26
25～29歳	362	102	94	30	14	3	0	11	89	2	3	14
30～34歳	231	86	52	11	13	0	0	9	44	0	3	13
35～39歳	184	80	27	6	5	0	0	6	37	2	9	12
40～49歳	222	113	30	4	5	0	0	5	40	2	6	17
50～59歳	170	64	24	3	4	0	0	4	33	6	9	23
60～64歳	90	3	9	2	4	0	0	1	17	5	16	33
65歳以上	96	3	8	2	5	0	0	1	7	14	25	31
年齢不詳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
【県外転出】	2,657	675	340	971	5	375	14	44	44	45	66	78
0～5歳	5	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0
6～14歳	7	1	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0
15～19歳	574	5	4	288	0	263	1	0	5	0	2	6
20～24歳	775	62	62	491	2	98	11	6	8	0	13	22
25～29歳	364	122	102	103	0	6	2	9	7	0	4	9
30～34歳	233	126	59	29	1	1	0	5	3	2	3	4
35～39歳	161	96	26	18	0	0	0	8	7	1	1	4
40～49歳	248	154	39	26	1	1	0	8	5	1	10	3
50～59歳	153	90	28	11	0	2	0	4	1	2	9	6
60～64歳	55	11	7	2	1	1	0	4	2	6	7	14
65歳以上	79	7	11	1	0	0	0	0	0	33	17	10
年齢不詳	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
【県内移動】	1,723	616	129	82	18	18	2	256	210	34	229	129
0～5歳	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
6～14歳	6	0	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0
15～19歳	50	7	7	12	1	8	0	2	9	0	1	3
20～24歳	229	68	19	46	1	7	2	27	29	0	22	8
25～29歳	319	109	36	12	2	1	0	73	41	1	32	12
30～34歳	360	122	25	4	2	0	0	79	49	6	60	13
35～39歳	195	78	8	4	2	0	0	41	28	2	26	6
40～49歳	254	133	15	4	3	0	0	24	32	0	25	18
50～59歳	148	90	9	0	4	0	0	6	10	2	14	13
60～64歳	56	7	6	0	1	0	0	1	7	4	17	13
65歳以上	100	1	4	0	2	0	0	2	1	19	32	39
年齢不詳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-3 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者＝女)

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・ 転職	就職	家業 後継	進学・ 転校	卒業		親との 同 居	子・孫 と同居		
【県外転入】	1,245	109	178	116	13	66	33	190	312	36	35	157
0～5歳	5	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1
6～14歳	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
15～19歳	99	3	12	11	0	44	5	1	15	0	0	8
20～24歳	348	25	63	71	3	13	27	30	87	0	2	27
25～29歳	287	31	54	19	4	3	0	65	83	1	5	22
30～34歳	171	22	24	8	4	1	0	42	48	0	1	21
35～39歳	88	10	11	7	1	0	0	23	21	0	2	13
40～49歳	88	12	9	0	0	4	1	20	24	4	1	13
50～59歳	56	5	4	0	1	0	0	5	21	1	4	15
60～64歳	22	0	0	0	0	0	0	1	6	4	5	6
65歳以上	74	1	0	0	0	0	0	3	2	26	15	27
年齢不詳	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
【県外転出】	2,024	129	172	733	2	362	12	274	57	95	48	140
0～5歳	4	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0
6～14歳	9	0	0	0	0	3	0	1	4	0	0	1
15～19歳	453	1	5	161	0	273	3	4	3	0	1	2
20～24歳	748	30	69	485	0	69	6	43	9	1	9	27
25～29歳	300	42	42	50	1	8	2	101	12	0	5	37
30～34歳	159	22	26	18	1	1	1	62	7	0	7	14
35～39歳	95	17	11	5	0	2	0	28	10	0	5	17
40～49歳	93	15	10	10	0	5	0	25	4	5	3	16
50～59歳	44	2	6	2	0	0	0	7	2	14	4	7
60～64歳	25	0	2	1	0	0	0	2	2	10	4	4
65歳以上	93	0	1	0	0	0	0	1	1	65	10	15
年齢不詳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
【県内移動】	1,441	138	69	67	1	37	2	587	170	53	127	190
0～5歳	7	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	3
6～14歳	13	0	0	0	0	7	0	0	5	0	0	1
15～19歳	53	2	2	8	0	15	1	10	7	0	3	5
20～24歳	263	30	14	51	0	11	1	100	36	1	13	6
25～29歳	339	42	25	6	1	0	0	201	35	1	14	14
30～34歳	209	20	10	1	0	0	0	131	24	0	11	12
35～39歳	125	23	5	1	0	0	0	64	19	3	6	4
40～49歳	139	12	7	0	0	4	0	54	26	2	22	12
50～59歳	85	5	4	0	0	0	0	24	9	5	14	24
60～64歳	23	1	1	0	0	0	0	2	4	2	5	8
65歳以上	184	3	1	0	0	0	0	1	1	39	38	101
年齢不詳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

表3-1 秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転入)

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
総 数	2,156	269	439	182	69	32	61	120	638	49	66	231
0～5歳	6	1	1	0	0	1	0	0	3	0	0	0
6～14歳	8	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	2
15～19歳	123	3	37	15	0	11	10	1	34	0	0	12
20～24歳	581	26	131	126	14	14	50	16	163	2	3	36
25～29歳	442	49	126	22	18	2	0	37	159	1	3	25
30～34歳	268	51	54	9	15	1	0	29	87	0	3	19
35～39歳	168	36	27	3	6	0	0	18	53	1	7	17
40～49歳	192	58	28	4	5	0	1	12	58	4	4	18
50～59歳	158	40	21	1	3	0	0	3	48	6	9	27
60～64歳	86	2	5	1	4	0	0	2	21	8	14	29
65歳以上	120	3	7	1	4	0	0	2	8	27	23	45
年齢不詳	4	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1
男	1,313	223	300	123	58	19	29	20	353	24	43	121
0～5歳	5	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0
6～14歳	6	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	1
15～19歳	70	1	26	6	0	8	5	0	20	0	0	4
20～24歳	331	19	82	85	12	8	24	1	81	2	1	16
25～29歳	242	36	81	15	14	0	0	5	82	0	1	8
30～34歳	150	39	37	7	11	0	0	5	41	0	2	8
35～39歳	112	33	18	3	5	0	0	4	34	1	6	8
40～49歳	141	53	23	4	5	0	0	3	38	1	3	11
50～59歳	119	37	20	1	3	0	0	1	29	5	6	17
60～64歳	70	2	5	1	4	0	0	1	16	5	13	23
65歳以上	67	2	7	1	4	0	0	0	7	10	11	25
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	841	46	138	59	11	13	32	100	284	25	23	110
0～5歳	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6～14歳	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
15～19歳	53	2	11	9	0	3	5	1	14	0	0	8
20～24歳	250	7	49	41	2	6	26	15	82	0	2	20
25～29歳	200	13	45	7	4	2	0	32	77	1	2	17
30～34歳	118	12	17	2	4	1	0	24	46	0	1	11
35～39歳	56	3	9	0	1	0	0	14	19	0	1	9
40～49歳	51	5	5	0	0	0	1	9	20	3	1	7
50～59歳	39	3	1	0	0	0	0	2	19	1	3	10
60～64歳	16	0	0	0	0	0	0	1	5	3	1	6
65歳以上	53	1	0	0	0	0	0	2	1	17	12	20
年齢不詳	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

表3-2 秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転出)

単位:人

区 分	総 数	移 動 の 理 由										
		仕 事 の 関 係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
総 数	3,803	467	414	1,603	1	691	13	262	27	111	77	137
0～5歳	3	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0
6～14歳	11	1	0	0	0	4	0	1	5	0	0	0
15～19歳	967	4	8	428	0	511	4	4	2	0	2	4
20～24歳	1,360	68	112	912	0	156	8	44	5	1	22	32
25～29歳	504	85	117	151	0	9	1	96	4	0	7	34
30～34歳	269	81	68	43	0	2	0	57	1	2	5	10
35～39歳	166	72	28	19	0	2	0	26	3	1	4	11
40～49歳	210	91	41	31	0	4	0	23	2	4	4	10
50～59歳	129	53	27	9	0	2	0	6	0	14	8	10
60～64歳	49	7	4	3	1	1	0	4	2	11	7	9
65歳以上	127	4	7	1	0	0	0	1	1	78	18	17
年齢不詳	8	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0
男	2,098	380	269	912	1	353	6	34	13	34	45	51
0～5歳	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
6～14歳	6	1	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0
15～19歳	542	4	4	276	0	250	1	0	2	0	1	4
20～24歳	692	43	54	458	0	91	5	6	4	0	13	18
25～29歳	260	58	82	101	0	4	0	6	1	0	3	5
30～34歳	149	66	44	27	0	1	0	5	0	2	1	3
35～39歳	105	61	18	14	0	0	0	5	1	1	1	4
40～49歳	155	84	32	24	0	1	0	8	1	1	3	1
50～59歳	99	52	25	7	0	2	0	1	0	2	6	4
60～64歳	32	7	3	2	1	1	0	3	1	3	4	7
65歳以上	54	4	6	1	0	0	0	0	0	25	13	5
年齢不詳	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
女	1,693	85	144	683	0	337	7	228	14	77	32	86
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
6～14歳	5	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	0
15～19歳	424	0	4	152	0	260	3	4	0	0	1	0
20～24歳	664	25	58	450	0	65	3	38	1	1	9	14
25～29歳	243	27	35	49	0	5	1	90	3	0	4	29
30～34歳	120	15	24	16	0	1	0	52	1	0	4	7
35～39歳	60	10	10	5	0	2	0	21	2	0	3	7
40～49歳	55	7	9	7	0	3	0	15	1	3	1	9
50～59歳	30	1	2	2	0	0	0	5	0	12	2	6
60～64歳	17	0	1	1	0	0	0	1	1	8	3	2
65歳以上	73	0	1	0	0	0	0	1	1	53	5	12
年齢不詳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

表 4－1 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県外転入）

単位：人

区 分	移動件数 (移動の 原因者数)	移 動						後										
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業			不 詳							
		就業者 総 数	農 業	林 業	漁 業	総 数	鉱 業	建設業	製造業	卸売・ 小売業、飲食店	金融・ 保険・ 不動産業	運輸・ 通信業	電気・ ガス・ 熱供給・ 水道業	サービス業	公 務	不 詳		
移動件数 (移動の原因者数)	925	658	69	65	2	2	178	2	56	120	411	93	16	21	9	227	45	267
総 数	614	368	51	48	1	2	81	2	39	40	236	62	7	15	5	125	22	246
第1次産業総数	9	7	5	5	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	2
農業	7	6	4	4	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1
林業	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第2次産業総数	162	93	12	11	1	0	53	0	24	29	28	4	2	0	2	13	7	69
鉱業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
建設業	64	41	5	4	1	0	24	0	19	5	12	1	0	0	1	4	6	23
製造業	97	51	7	7	0	0	29	0	5	24	15	3	2	0	1	8	1	46
第3次産業総数	443	268	34	32	0	2	27	2	14	11	207	58	5	15	3	111	15	175
卸売・小売業、飲食店	119	66	8	7	0	1	3	0	3	0	55	45	2	1	0	6	1	53
金融・保険、不動産業	15	10	2	2	0	0	1	0	0	1	7	0	2	0	0	2	3	5
運輸・通信業	35	21	4	4	0	0	0	0	0	0	17	0	0	12	0	3	2	14
電気・ガス・熱供給、水道業	14	7	0	0	0	0	2	0	2	0	5	1	0	0	3	1	0	7
サービス業	236	149	18	17	0	1	17	1	7	9	114	10	1	1	0	97	5	87
公務	24	15	2	2	0	0	4	1	2	1	9	2	0	1	0	2	4	9
非就業者	305	290	18	17	1	0	97	0	17	80	175	31	9	6	4	102	23	15
不 詳	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

表 4－2 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県外転出）

単位：人

区 分	移動件数 (移動の 原因者数)	移 動						後											
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業			業			不 詳					
		就業者 総 数	農 業	林 業	漁 業	総 数	鉱 業	建設業	製造業	総 数	卸売・ 小売業、飲食店	金融・ 保険・ 不動産業	運輸・ 通信業		電気・ ガス・ 熱供給・ 水道業	サービス業	公 務		
移動 件 数 (移動の原因者数)	2,237	2,159	23	17	2	4	468	3	135	330	1,668	324	74	128	52	945	145	78	
就 業 者	総 数	511	469	7	4	1	2	125	0	47	78	337	75	14	33	5	193	17	42
	第1次産業総数	13	12	1	1	0	0	4	0	1	3	7	2	0	2	0	2	1	1
	農業	13	12	1	1	0	0	4	0	1	3	7	2	0	2	0	2	1	1
	林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	第2次産業総数	167	155	1	0	0	1	91	0	37	54	63	21	3	10	1	22	6	12
	鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建設業	48	46	1	0	0	1	32	0	29	3	13	4	1	5	1	2	0	2
	製造業	119	109	0	0	0	0	59	0	8	51	50	17	2	5	0	20	6	10
	第3次産業総数	331	302	5	3	1	1	30	0	9	21	267	52	11	21	4	169	10	29
前	卸売・小売業、飲食店	79	69	1	0	1	0	8	0	2	6	60	32	2	1	0	23	2	10
	金融・保険、不動産業	13	11	1	0	0	1	1	0	1	0	9	2	5	0	1	0	1	2
	運輸・通信業	19	19	0	0	0	0	4	0	2	2	15	2	0	8	0	5	0	0
	電気・ガス・熱供給、水道業	7	7	0	0	0	0	1	0	0	1	6	0	0	2	1	3	0	0
	サービス業	197	182	3	3	0	0	14	0	3	11	165	15	4	10	1	131	4	15
	公務	16	14	0	0	0	0	2	0	1	1	12	1	0	0	1	7	3	2
	非就業者	1,706	1,687	15	12	1	2	342	2	88	252	1,330	249	60	95	47	751	128	19
不 詳	20	3	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	17	

表 4－3 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県内移動）

単位：人

区 分	移動件数 (移動の 原因者数)	移 動						動						後					
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			第 3 次 産 業			業			不 詳					
		就業者 総 数	農 業	林 業	漁 業	総 数	鉱 業	建設業	製造業	総 数	卸売・ 小売業、飲食店	金融・ 保険・ 不動産業	運輸・ 通信業	電気・ ガス・ 熱供給・ 水道業	サービス業	公 務	不 詳		
移動件数 (移動の原因者数)	366	315	24	21	3	0	48	0	20	28	243	39	18	12	5	131	38	51	
	213	167	14	11	3	0	26	0	15	11	127	23	9	8	1	76	10	46	
	5	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	4	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
移動件数 (移動の原因者数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	43	33	5	3	2	0	20	0	10	10	8	0	0	1	0	6	1	10	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	16	15	3	1	2	0	10	0	9	1	2	0	0	0	0	2	0	1	
	27	18	2	2	0	0	10	0	1	9	6	0	0	1	0	4	1	9	
移動件数 (移動の原因者数)	165	131	6	5	1	0	6	0	5	1	119	23	9	7	1	70	9	34	
	46	35	1	1	0	0	2	0	2	0	32	20	0	1	0	11	0	11	
	9	9	0	0	0	0	1	0	0	1	8	0	5	0	0	2	1	0	
	8	7	1	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	5	0	1	0	1	
	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	1	
移動件数 (移動の原因者数)	76	64	3	2	1	0	1	0	1	0	60	3	2	1	1	51	2	12	
	23	14	1	1	0	0	2	0	2	0	11	0	2	0	0	3	6	9	
	151	148	10	10	0	0	22	0	5	17	116	16	9	4	4	55	28	3	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	

平成 25 年

秋田県人口移動理由実態調査報告書

平成 26 年 3 月発行

発行 秋田県企画振興部調査統計課
〒010-8570 秋田市山王四丁目 1 番 1 号
電話 018-860-1258

この印刷物は350部作成し、印刷経費は1部当たり135円です。